

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	小学校給食運営事業	担当課	教育課
細分化した事業名			

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	将来を担う子どもをのびのびと育むまちづくり	
	政策	子どもが夢を持ち続けることができる教育の充実	
	施策	学校教育の充実	
関連する個別計画等	中学校給食運営事業	根拠条例等	学校教育法・学校給食法

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	児童の心身の健全な発達に資するため、学校給食法に基づき、安全で栄養に考慮した給食をいつでも安定して児童に提供する。
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者に業務を委託することにより、アレルギー食等の個別対応等、民間のノウハウや専門性を取り入れる。また、調理員の欠員時の人的配置に即時対応することができる。 ・児童への安全な給食を提供するために、給食室の厨房設備等の整備をする。
事業の対象	児童への学校給食提供のための学校給食運営に携わる栄養士、調理員等現業職員 児童への学校給食提供のための給食室等（厨房設備等含む）

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	68,499	73,357	79,638
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	68,499	73,357	79,638
B	担当職員数(職員E) (人)	0.16	0.2	0.16
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	1,091	1,337	1,038
D	総事業費(A+C) (千円)	69,590	74,694	80,676
主な事業費用の説明		非常勤嘱託調理員等賃金・給食調理業務委託料・給食室及び給食設備保守委託料・給食備品購入費・その他学校給食運営に係る需用費		

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 給食調理小学校数		5	5	5
	2 調理業務の民間委託小学校数		2	2	2
	3 1校あたり年間平均給食実施回数	981回(葦崎小196回・穂坂小201回・葦崎北東小199回・葦崎北西小194回・甘利小191回) / 5校	195	196	196
妥当性		<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない			
上記活動指標と妥当性の説明		1 直営方式で児童にあたたかい栄養バランスのとれた美味しい学校給食を提供することにより、児童の健康増進を図ることができている。 2 学校給食調理業務の委託により、民間のノウハウや専門性・柔軟性を取り入れて、安定した学校給食の提供ができています。また、柔軟な人員配置がしやすいため、給食献立を多様化することができ、効果的で効率的な安心・安定した学校給食の提供を行うことができます。 3 年間学校授業日数207日のうち、年間196回給食を実施しており、年間学校授業日数に対する給食実施回数が約9割5分と高いため、妥当である。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			23年度	24年度	25年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	民間委託実施割合	民間委託実施校数 2 校 / 給食調理小学校数 5 校 (%)	40.0	40.0	40.0
	2	児童一人あたりのコスト	事業費 80,676 千円 / 児童数 1,642 人 (円)	39,184	43,938	49,133
	3	1食あたりのコスト	事業費 80,676 千円 / 年間給食食数 (給食調理小学校 5 校) 321,832 食 (円)	201	225	251
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	市内小学校5校のうち、学校給食調理業務委託を実施している学校は2校であるが、今後さらに民間委託を推進していく計画を進めているため、妥当である。				
	2	市内小学校5校のうち、学校給食調理業務委託を実施している学校は2校のため、今後さらなるコストの投入が必要となるが、民間委託により安定した学校給食の提供を行うことができているため、効率的である。				
	3	1食あたりのコストは前年度に比べ増加しているが、民間委託により安定した学校給食の提供を行うことができているため、ほぼ効率的である。				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)
	26年度の改善計画 (今後の事業展開説明) 引続き、学校給食業務の民間委託を推進していく。 ・穂坂小学校 平成19年度から委託開始 ・葦崎北東小学校 平成26年度から委託開始 ・葦崎北西小学校 平成22年度から委託開始 ・甘利小学校 平成26年度から委託開始 上記4校においては、平成26年度～平成28年度までの長期継続契約 ・葦崎小学校 平成27年度から委託開始予定
過去の改善経過	【学校給食業務の民間委託を推進】 ・穂坂小学校 平成19年度から委託開始 ・葦崎北西小学校 平成22年度から委託開始 ・現在、上記2校において平成23年度～平成25年度までの長期継続契約
課長所見	調理現場の委託により、安定した人的配置が可能となり、安全で安心した給食の提供が継続できる。